



2026(令和8)年 6月 24 日発行
西脇市立西脇東中学校だより
第3号 (通刊373号)
TEL 22-3905 FAX 22-5020

ホームページもご覧下さい

<https://www.city.nishiwaki.lg.jp/nishiwakihigashijuniorhighschool/>



特別支援教育の取組について 特別支援コーディネーター

本校では、すべての生徒が安心して学び、自分らしく力を発揮できるように「特別支援教育」を大切にしています。特別支援教育とは、特別な場所だけで行うものではなく、一人ひとりの違いに応じて学びを支える取り組みのことです。

人にはそれぞれ、得意なことや苦手なこと、感じ方や学び方の違いがあります。本校では、わかりやすい授業づくり（板書や説明の工夫）、課題の出し方の配慮、個別の声かけなどを通して、生徒一人ひとりに合った支援を行っています。また、必要に応じて個別の相談や通級による指導を行っています。

中学生にとって特に大切なのは、「自分のことを理解すること」と「その理解が周りの人の支えとつながること」です。自分はどんなことが得意でどんなときに困りやすいのか、どんな工夫があると学びやすいのか、そうしたことに気づいていくことを「自己理解」といいます。自己理解が進むと、「こうしてもらえると助かる」と周りに伝えることができたり、自分に合ったやり方を見つけたりできるようになります。そして、先生や友だち、保護者の方がそのことを理解し、同じ方向で支えていくことで、安心して力を発揮できるようになります。

特別支援教育は、すべての人にとって「わかりやすい・過ごしやすい」学校をつくるためのものです。お互いの違いを認め合い、支え合うことは、これからの社会でも大切な力になります。

保護者の皆様におかれましては、お子様の学習や生活の中で気になることがありましたら、担任や特別支援教育コーディネーターまでお気軽にご相談ください。学校と家庭が連携しながら、生徒一人ひとりの成長を支えてまいります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

7月行事予定



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
テスト期間 部活動停止			期末テスト① 登校指導A	期末テスト②	期末テスト③	
5	6	7	8	9	10	11
英検二次	全校朝会 水泳 (2・3年生)		あいさつ運動 登校指導 PTA 薬物乱用 防止教室		定集口座振替日 45分×6時間 漢検	東播総体
12	13	14	15	16	17	18
東播総体	学年朝会 水泳 (1・2・3年生)	個別懇談① SC	個別懇談② 探究学習発表会 (鹿野町公民館) 生徒会専門部会 登校指導B	個別懇談③	個別懇談④	
19	20	21	22	23	24	25
	海の日	大掃除 1学期終業式	夏季休業日 (~8/31)	県総体 (~7/30)		
26	27	28	29	30	31	8/1
		多可高校 OHS		小野高校(普) 西脇工業(機・総) OHS	小野高校(科・ヒ) 西脇工業(電・ロ) 西脇北高校 OHS	東播吹奏楽 コンクール

☆原則、水曜日はノー部活動です

☆SCはスクールカウンセラーの略称です

地域で学び、未来へつなぐ五日間 ～ トライやる・ウィークを終えて ～ 第2学年担当

本校2年生が取り組んだ「トライやる・ウィーク」が、地域の皆様の温かいご支援のもと、大きなトラブルもなく無事に終了しました。生徒たちは各事業所において実際の仕事を体験し、多くの学びを得ることができました。

生徒の感想からは、「実際に働いてみるととても疲れて、仕事の大変さがよく分かった」「親が働いていることへの感謝を感じた」「『ありがとう』と言ってもらえて嬉しかった」「自分が誰かの役に立っていると実感できた」「挨拶をすると優しくしてもらえる」「笑顔で挨拶することの大切さを実感しました」といった声があり、働くことへの見方が大きく変わるとともに、挨拶や礼儀の大切さについても多くの気づきがあった様子が見られました。

保護者の方からは「気疲れしながらも仕事の大変さを学べたと思う」「いつもより早起きして意欲的に通っていた」「初めての人の触れ合いを体験し、もう一度トライやるに行きたい！と言うくらい大変有意義な日々を過ごせて、親としてはとても嬉しい限りです。」「地道な作業こそ大変だけど大事であるということに気づくことができたようです。」といった声が寄せられ、生徒の成長を感じていただくことができました。

また、事業所の方からも「最初は指示待ちだったが、自ら動けるようになった」「活動時間残り 5 分でも、自分達の出来る事を探してやろうとする姿勢には大人の私達が感心させられてしまうほどでした。生徒の行動に、逆にこちらの方が気付かされたような気がします。」「素直な生徒さんではじめは緊張していましたが最後はこちらの意を汲んで指示しなくても動いてくれました。私たちが学ぶ事が多かったと思います。」といった評価をいただきました。

本活動を通して、生徒たちは「難しかったけれど楽しかった」「将来を考えるきっかけになった」と振り返っています。今後は、この経験で得た学びを確かな力として身につけ、学校生活や将来に生かしていくことができるよう、引き続き指導を重ねてまいります。

最後になりましたが、本活動の実施にあたりご尽力いただいた地域の事業所の皆様をはじめ、校区推進委員をお引き受けいただいた区長様、PTA 役員の皆様に心より感謝申し上げます。



豊かな心の育成に向けて ～わくわくオーケストラ教室に参加～ 第1学年担当

兵庫県では、「青少年の心豊かで、健全な心の育成」をめざし、毎年1年生を対象に、兵庫県立芸術文化センターでオーケストラ演奏を鑑賞する事業が行われています。本校では6月4日（木）に参加し、とても楽しく鑑賞することができました。また、人と防災未来センターも見学し、防災について学びました。

以下は、生徒の感想（一部抜粋）です。ぜひご覧ください。

- * スターウォーズが一番よかったです。小学生の時に、鼓笛隊で演奏して知っていたから、とても楽しくきくことができました。
- * 心に残っている曲は、ドヴォルザークの「新世界より」と嵐の「ふるさと」です。「新世界より」は生できくと迫力がすごくてびっくりしました。「ふるさと」は会場の人たちと一緒に歌えて楽しかったです。
- * バイオリンの演奏は、一つ一つの音のつぶがきれいに会場に響いていて、とてもかっこよかったです。
- * トランペットの演奏が一番印象に残りました。一人なのに会場全体に広がった音がすごかったからです。
- * 「白鳥の湖」では、ストーリーもスクリーンに流れていて、それに合わせて曲調とかも変わるのが良かったです。ストーリーも面白かったです。
- * 震災からの復興では、みんなとの支え合いや地域の方との関わりが大切だとあらためて知りました。語り部の方の話から、自分の身を守る大事さもよくわかりました。